

あいち自動車サプライヤー Innovation Drive

開催趣旨

米国の関税措置の影響により、グローバルサプライチェーンを取り巻く不確実性が急速に高まっています。これにより、自動車メーカーのみならず、部品メーカーにも深刻な影響が予測されており、どのような対策を取るべきかが重要な経営課題となります。

本プログラムは、愛知県内の中小・中堅自動車サプライヤーを対象に、変化への適応力を高め、新たなビジネス展開の促進と事業ポートフォリオの多様化を支援することを目的としています。

開催概要

本プログラムでは、自動車業界に詳しい専門家の伴走支援を受けながら、新規事業計画の策定から実行までを支援するプログラムを実施します。

セミナーにて自動車業界を取り巻く環境変化と新規事業開発手法について学んだのち、伴走支援を実施します。伴走支援プログラムの前半には、新規事業計画策定（ワークショップ）を行い事業計画の策定支援を行います。後半は約5か月間、計画実行の伴走支援を実施します。計画の実行段階では、必要に応じて、試作品開発や実証費用として**50万円の資金支援**も行います。



全体構成	A) セミナー	8月26日（火）
	B) 新規事業計画策定ワークショップ	9月17日（水）、10月1日（水）、10月15日（水） ※各日180分×全3日程にて5テーマ実施
	C) 中間成果報告会	10月27日（火）予定
	D) 事業計画実行	11月～2月
	E) 最終成果報告会	3月
※『D) 事業計画実行』への参加には『B) 新規事業計画策定ワークショップ』への参加が必須となります		
主催	愛知県（受託事業者：PwCコンサルティング合同会社）	
対象企業	愛知県内に本社または工場・製造拠点のある中小・中堅自動車サプライヤー	
定員数	A) セミナー : 50社*1 *1：現地参加は1社につき2名までのお申込とさせていただきます B) 新規事業計画策定ワークショップ : 15社*2 *2：応募多数の場合は選考する場合があります D) 事業計画実行 : 8社*2	
参加費	無料	
お問合せ	中小・中堅自動車サプライヤー新規事業開発支援事業 事務局（PwCコンサルティング）： jp_aichi_id2025@pwc.com	

A) セミナー申込について

参加申込フォームまたは
二次元コードからお申し込みください。

<https://x.gd/1vZnE>



【定員】
50社

【申込み締切】
8月22日（金）17時まで

B) ワークショップ申込について

参加申込フォームまたは二次元コードから
お申し込みください。

<https://forms.office.com/r/VcrwcrAg4d>



【定員】
最大15社
（応募多数の場合は選考する場合があります。）

【申込み締切】 9月16日（火）正午まで
※「D)事業計画実行」への参加については、
ワークショップへの参加が必須となります。

あいち自動車サプライヤー Innovation Drive

プログラム概要

プログラム全体概要

本プログラムは5つのコンテンツから構成されており、以下は全体の流れ及び概要となります。

実施コンテンツ	実施日程	詳細内容																
A セミナー 募集中 8/22まで	8月26日（火） 13:30-16:00  参加申込フォーム	米国関税措置や電動化など経済環境の変化を理解することに加え、新規事業開発についての基本的な知識や手法を学ぶセミナーを開催します。 米国関税措置など環境変化を踏まえた新規事業開発 - 第1部：米国関税措置による経済環境変化と日本の自動車産業への影響 【講師】PwCコンサルティング合同会社 シニアマネージャー 森脇崇 - 第2部：自動車サプライヤーの新規事業開発手法 【講師】PwCコンサルティング合同会社 パートナー 渡辺智宏 会場：ウインクあいち18階 セミナールーム																
B 新規事業計画策定 ワークショップ 募集中 9/16まで	1日目 9月17日(水) 13:30~16:30 2日目 10月1日(水) 13:30~16:30 3日目 10月15日(水) 13:30~16:30  参加申込フォーム	新規事業創出のプロセス全体像や環境分析手法といった基礎知識の理解から新規事業計画の策定まで、専門家が伴走支援するケーススタディ型ワークショップを開催します。 <table><tr><th>項目</th><th>テーマ</th><th>コンテンツ</th></tr><tr><td rowspan="2">1日目</td><td>a 新規事業創出の手法理解</td><td>新規事業創出のプロセスや事業・実行計画の策定に必要な構成要素を理解</td></tr><tr><td rowspan="2">b 内部環境分析</td><td>保有アセットを整理し、「自社固有の強み」となる要素を明確化</td></tr><tr><td rowspan="2">2日目</td><td>c 外部環境分析</td><td>経済・市場等の外部環境の変化を捉え、自社・業界への影響を明確化</td></tr><tr><td rowspan="2">d 狙うべき市場と戦略方向性の策定</td><td>内部・外部環境の分析結果を踏まえ、対象市場・戦略・事業テーマを決定</td></tr><tr><td>3日目</td><td>e 実行計画策定</td><td>実行に向けたアクションプランの初期案を策定</td></tr></table> 会場【1・2日目】ウインクあいち）18階 セミナールーム 【3日目】 JRセントラルタワーズ38階 PwCコンサルティング名古屋オフィス セミナールーム	項目	テーマ	コンテンツ	1日目	a 新規事業創出の手法理解	新規事業創出のプロセスや事業・実行計画の策定に必要な構成要素を理解	b 内部環境分析	保有アセットを整理し、「自社固有の強み」となる要素を明確化	2日目	c 外部環境分析	経済・市場等の外部環境の変化を捉え、自社・業界への影響を明確化	d 狙うべき市場と戦略方向性の策定	内部・外部環境の分析結果を踏まえ、対象市場・戦略・事業テーマを決定	3日目	e 実行計画策定	実行に向けたアクションプランの初期案を策定
項目	テーマ	コンテンツ																
1日目	a 新規事業創出の手法理解	新規事業創出のプロセスや事業・実行計画の策定に必要な構成要素を理解																
	b 内部環境分析	保有アセットを整理し、「自社固有の強み」となる要素を明確化																
2日目		c 外部環境分析	経済・市場等の外部環境の変化を捉え、自社・業界への影響を明確化															
	d 狙うべき市場と戦略方向性の策定	内部・外部環境の分析結果を踏まえ、対象市場・戦略・事業テーマを決定																
3日目		e 実行計画策定	実行に向けたアクションプランの初期案を策定															
C 中間成果報告会	10月27日(火) 予定	【中間成果報告会】 「B) 新規事業計画策定ワークショップ」参加企業による中間成果報告会を実施します。 【交流会】 中間成果報告会終了後にオープンイノベーションの活用・リレーション構築を目的とした交流会を開催します。新規事業計画の実行に向けた体制構築等にご活用いただけます。																
D 事業計画実行	11月～2月	「B) 新規事業計画策定ワークショップ」参加企業の中から希望企業を対象に、具体的な成果創出（試作品製作、実証 等）に向けて伴走支援を実施します。適宜、事務局からの各種支援や専門家による個別面談を受けることが可能です。 必要に応じて、試作品開発や実証費用の補助を実施します。 (補助上限金額：50万円)																
E 最終成果報告会	3月	【最終成果報告会】 「D) 事業計画実行」終了後、参加企業の取組成果や知見を共有する最終成果報告会を実施します。 【交流会】 最終成果報告会終了後に、中間成果報告会同様の交流会を実施します。																

前半

後半